

# 第2学年4組 国語科学習指導案

日時：1月19日（火）3校時（10：45～11：30）

場所：相模原市立南大野小学校 3階 パソコン教室

指導者 西岡 裕太

## 1 単元名 「お話の作者になろう」

### 2 単元目標

◎絵を見て想像したことから書くことを決め、「初め」「中」「終わり」のまとまりのある短い物語を書くことができる。

○物語を読み合い、感想を交流することができる。

### 3 本時の指導

#### (1) 本時の目標

○自分の作品に対する感想を持ち、さらに友だちと感想を伝え合うことができる。

#### (2) 展開

時間	学習活動と児童の思考の流れ	指導上の留意点 ☆評価
5	1 前時のふりかえりを行う。 ・物語を「はじめ・中・終わり」に分けて考えて、絵や文にまとめました	・前時を想起させる。  ・本時で使うものを確認し、それぞれの役割についても抑える。 プログラミングソフト 【Viscuit（ビスケット）】
10	2 本時の課題をつかみ、アニメーション制作に取り組む。  「中」の話をアニメーションで作って、感想を伝え合おう。  ○虫眼鏡に命令を伝えたら、実際に絵を動かしてみる。  ○自分の書いた物語の文章をもとにしてアニメーションができているかを確認する。	・使い方が分からないときは、友だちや先生に相談するように声をかける。 ・相談を受けたら、動かし方のヒントを伝える。  ・アニメーションの制作が「自分の書いた物語の文章をもとにしているか」に常に立ち返るように声かけをする。
25	3 ペア同士で「中」の話を発表してアニメーションを見せ合い、感想を伝え合う。 ・○○さんのアニメーションは、すごいと思います。どうしてかという、にじ色のゼリーのようなくらがが、本当ににじ色でゼリーのようなだったからです。	・感想の書き方を紹介する。 「○○さんのアニメーションは、□□□□と思います。どうしてかという、文の中の△△△△だからです。」  ・ペア同士で物語の続きを読み合い、感想を書く。その後、感想を伝え合う。

<p>30 40</p>	<p>4 全員に物語の続きを発表してアニメーションを見せる。</p> <p>5 ふりかえりをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が考えた文に合わせてアニメーションを作ることができました。</li> <li>・違うお話も文に合わせてアニメーションで作ってみたいです。</li> </ul>	<p>☆物語の続きを聞いて、感想を伝え合うことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表後、聞いている児童が感想を言うようにする。</li> <li>・「中」の話に合わせてアニメーションができたかを全員に聞いてみる。</li> <li>・活動を通して、できるようになったことや、次にやってみたいことなど、ふりかえりの視点を持たせる。</li> </ul>
------------------	---	--

### (3) 評価

○自分の作品に対する感想を持ち、さらに友だちと感想を伝え合うことができる。

# 本時ワークシート

## 国語「お話の作者になろう」

年 組 ばん 名前[ ]

「中」の話をアニメーションで作って、かんそうをつたえあおう。

さんのアニメーションは、

どうしてかということ文のなかの

さんのアニメーションは、

どうしてかということ文のなかの

ふりかえり(できるようになったこと、つぎにやってみたいこと)